

大分合同新聞社旗争奪 令和8年度杵築市ナイターソフトボール大会開催要項

- 趣 旨 スポーツを通じて、市民の健康的な体力づくりと、市民相互の親睦と融和を深め、明るく楽しい地域社会の発展に努める。
1. 主 催 杵築市・杵築市ソフトボール協会・大分合同新聞社
2. 後 援 杵築市教育委員会・杵築市スポーツ協会
3. 大会期間 令和8年7月12日(日)から(雨天の場合は、順延とする。)
4. 開 会 式 市営野球場で行う。(雨天の場合は、つぶらなカボスアリーナ(文化体育館とする。))
5. 閉 会 式 市営野球場
6. 試 合 場 所 **市営野球場**
7. 参 加 料 1チーム3,000円とする。(申し込みと同時)
8. 参加資格 令和8年7月1日現在、当該区内に居住し、かつ住民票を有する者とする。
ただし、児童・生徒を除く。
9. クラス分け 参加チームを、チャレンジクラス(大分県ナイターソフト中央大会予選)とエンジョイクラス(親睦を目的にソフトボールを楽しむ)に分ける。参加チームは申込みの際に、どちらのクラスに出場するか申告するものとする。
10. チーム編成 ①行政区単位とする。ただし、選手編成が困難な場合には、小学校区内に限り、統合して出場できる。ただし、大田地域は全域での出場を認める。
②選手登録は、監督を含め25名以内とする。30歳未満2名、30歳以上40歳未満3名、40歳以上50歳未満2名、50歳以上1名、女子1名又は60歳以上の男子1名を登録しなければならない。申込終了後、選手に変更がある場合(追加含む)は、抽選日まで変更を認めるが、その後は一切認めない。年齢は4月1日の満年齢とする。
③大会に参加しない行政区に居住し、杵築市に住民票を有する者、また、杵築市外に住民票を有する者で、その行政区の出身であると認められる者は、その者の出身行政区のチームで登録することができる。登録者の上限は3名とする。
④大会に参加する行政区に住民票を有する者で、出身行政区も大会に参加する場合は両方のチームで登録することができる。登録人数は③の上限3名の内数とする。ただし、同一クラスでの登録は禁止するとともに、その際は住民票を有する行政区を優先する。(チャレンジクラスとエンジョイクラスの両方に登録できる)
⑤審判員の減少により、チャレンジクラスは塁審、エンジョイクラスは球審も含めて選手による審判を採用することから、選手登録の際に審判員を2名以上登録すること(選手兼任も可)。なお、参加申込終了後に杵築市ソフトボール協会が実施する審判講習会に参加すること。(開催日時等は後日通知します)
⑥選手登録は、チーム代表者が各個人に必ず生年月日、年齢、住所の確認を行い、責任をもって登録すること。昨年度の登録用紙をそのまま使用しないこと。
11. 試合方法 ①トーナメントにより優勝を決定する。
②1チーム9名で試合に臨み、30歳未満2名、30歳以上40歳未満3名、40歳以上50歳未満2名、50歳以上1名、女子1名又は60歳以上の男子1名が常時出場しなければならない。ただし高年齢者が低年齢者及び女子が男子の代行ができる。(背番号は年代を表す数字を使用すること。女子は1～19までの背番号をつけること。背番号は必ず登録申込番号と同じであること。監督はユニフォームの左肩に赤いリボンを、主将は左肩に青いリボンをつけること。)

③試合は7回戦とし、**60分**経過後は新しい回に入らない。ただし決勝戦は、70分経過後、新しい回に入らない。同点の場合は抽選で勝敗を決する。ただし決勝戦は、判定戦(ノーアウトランナー2塁(2塁走者は前回の攻撃を終了した最後の選手)を2回まで)を行い、勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決する。コールドゲームは、5回以降7点差とし全試合とも適用する。(雨天の場合は4回終了をもって試合成立とする。)

④試合開始時刻は、第1試合目を午後7時00分とし、第2試合目は、第1試合目終了後ただちに試合に入る。第2試合目のチームは試合開始30分前に集合する。

⑤女子又は60歳以上の男子が投手をする場合、投球距離は13.11mとする。ただしプレート板は設置しない。

⑥試合規則は2026年度ソフトボールオフィシャルルールに準じ、杵築市ナイターソフトボール大会要項に基づいて実施する。再出場制、故意四球を採用する。指名選手制及びテンポラリーランナー制は採用しない。

⑦ユニフォームはできるだけ同一のものを着用すること。ユニフォームの無いチームは、トレーニングウェアを着用すること。なお、けが防止の観点から男子は長ズボンを着用すること。

⑧危険防止のため金属製スパイクは禁止、ヘルメットは必ず着用すること。空タッチは厳禁とする。

⑨参加チームは、大会日程に従い自主的に参集し試合を待つ。

⑩試合開始20分前にメンバー表を提出し、先攻・後攻を決める。

⑪ベンチは若い番号のチームが一塁側になる。

12. 試合日程 ①雨天の場合、その日の試合開始の判断については13時に決定。判断できない場合は15時に決定する。開始後は審判員の判断による。

②雨天の場合は順延とする。

③第1試合が没収試合となった場合、第2試合は、両チームの代表者に了解を得たうえ、集まり次第試合開始とする。原則、試合開始予定時間を早めるといった時間変更は行わない。

④試合の有無、日程等についての確認はチームの責任において行う。

(連絡先:文化・スポーツ振興課 TEL 0978-63-5558)

13. 審判と運営 ①すべての試合を市営野球場で行う。

②審判については、チャレンジクラスの球審は杵築市ソフトボール協会審判部で行う。他の塁審及び記録係、ボール係は試合をしていないチームから3名ずつ選出し行う。エンジョイクラスの球審と塁審は、第1試合は第2試合の両チームから、第2試合は第1試合の両チームから2名ずつ選出する。合わせて記録係、ボール係を2名ずつ選出する。なお、決勝戦は杵築市ソフトボール協会審判部で行う。

③役員、球審、塁審、記録係(点付け)、ボール係は、試合開始30分前に集合し、(グラウンドに到着したら必ず本部へ届けでること。)試合の準備をする。

④各チームは試合後、グラウンド整備をする。

⑤ファールボールは、ベンチ側のチームが責任をもって処理する。

14. 罰則 ①試合前及び試合中、規定違反が判明した場合は、違反した個人を失格とする。

②試合後、規定違反が判明した場合は、試合は有効とし、違反した個人を失格とする。

③試合前及び試合中、規定違反の抗議があったが判明しない場合は、試合をそのまま進行させ、調査の結果違反が判明すれば、罰則②と同様に扱う。

④同チームで2度、規定違反が発覚した場合は、そのチームを失格とする。ただし、その期間については設けない。

15. 表彰 ①団体表彰:各クラス優勝・準優勝・第3位に賞状・賞品を贈る。

②個人表彰:クラスごとに表彰する。

16. 参加申込 所定の用紙により、6月19日(金)午後5時までにつぶらなカボスアリーナ(文化体育館)内文化・スポーツ振興課に参加料を添えて申し込むこと。(期日経過後は受付けない。)
17. 抽選会 6月29日(月)午後6時30分からつぶらなカボスアリーナ(文化体育館)ミーティング室で行う。(時間厳守)
18. 開・閉会式 ①開会式:日 時 令和8年7月12日(日)午後6時(時間厳守)
場 所 市営野球場(雨天の場合は、つぶらなかぼすアリーナ(文化体育館とする。))
参加要領 各チーム5名以下で参加すること。
スポーツの祭典にふさわしい服装で参加して下さい。
プラカードは各チームで準備・工夫して下さい。
- ②閉会式:日 時 決勝戦終了後、直ちに行う。
場 所 市営野球場
19. 注意事項 ①試合中にケガをした場合は、主催者は応急処置はしますが責任は一切負わないので、各チーム(監督など)が責任を持って対処して下さい。(応援者も同じ)
傷害保険については、市の共済保険の範囲内で対応いたしますが、必要であれば各チーム、各個人で別途他の保険に加入しておくことをお勧めします。
ファールボール等により物損事故が発生した場合についても、市の共済保険で対応いたしますが、必要であれば別途スポーツ保険に加入することをお勧めします。(練習時のケガ等には、市の共済保険の対象外となります。)
- ②練習で学校等を使用する場合は、事前に許可を受け、必ず後片付けをすること。
- ③車は、各地区なるべく乗り合せてくるようにし、道路には駐車しないこと。
- ④グラウンド内・ベンチ内では、飲食・喫煙はしないこと。
- ⑤審判員の判定や相手チームのプレーを批判するような言動は慎むこと。
- ⑥県大会出場権はチャレンジクラス優勝チームに与える。
- ⑦前年度優勝したチームは、優勝旗を開会式時に返還してください。
チャレンジクラス:小狭間チーム
エンジョイクラス:大田チーム
- ⑧県大会は9月25日・26日に大分ブロックで開催予定。

大会についての連絡先

〒873-0014 杵築市大字本庄2005番地
文化・スポーツ振興課
つぶらなカボスアリーナ(文化体育館内)
TEL 0978-63-5558、FAX0978-63-5559